禁転載複製
当日配付
試験終了後公開

B53

「中央職業能力開発協会編」

令和７年度 技能検定
１級 建具製作 学科試験問題
(木製建具手加工作業)

1. 試験時間　1時間40分
2. 問題数　50題(A群25題、B群25題)
3. 注意事項
   (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないでください。
   (2) 答案用紙(真偽法と多肢択一法の併用)に検定職種名、作業名、級別、受検番号、氏名を必ず記入してください。
   (3) 係員の指示に従って、問題数を確かめてください。それらに異常がある場合は、黙って手を挙げてください。問題はA群(真偽法)とB群(多肢択一法)とに分かれています。
   (4) 試験開始の合図で始めてください。
   (5) 解答の方法(真偽法と多肢択一法の併用)は次のとおりです。
      イ. A群の問題(真偽法)は、一つ一つの問題の内容が正しいか、誤っているかを判断して解答してください。
      ロ. B群の問題(多肢択一法)は、正解と思うものを一つだけ選んで、解答してください。二つ以上に解答した場合は誤答となります。
      ハ. 答案用紙(マークシート用紙)へ解答する際は、答案用紙に記載されている注意事項に従ってください。
      ニ. 答案用紙の解答欄は、A群の問題とB群の問題とでは異なります。所定の解答欄に、試験問題の題数に応じて解答してください。解答欄はA群は50題まで、B群は25題まで解答できるようになっています。
   (6) 電子式卓上計算機その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
   (7) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は、使用してはいけません。
   (8) 試験中、質問があるときは、黙って手を挙げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
   (9) 試験終了時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (10) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手を挙げて、係員の指示に従ってください。
   (11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

［A群（真偽法）］

1　ドアクローザは、扉の開き速度を調節するものである。

2　水腰障子とは、腰板のある障子のことをいう。

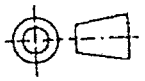
3　廻し戸とは、回転扉のことをいう。

4　廻り縁（まわりぶち）とは、天井と壁の見切りに取り付けられた横材のことをいう。

5　無目は、真壁造で袖壁がついた開口部における壁の見切り材である。

6　架構式の木構造とは、建築物の主要部分である骨組みに木材を使用した構造のことをいう。

7　日本産業規格(JIS)の製図に用いる投影法によれば、次図の記号が、図面の表題欄又は図の近くに描かれている場合、図面は、第三角法で描かれている。



8　日本産業規格(JIS)の建築製図通則によれば、次図は、化粧材を表す材料構造表示記号である。



9　電圧が一定の場合、消費電力が小さくなれば、流れる電流は大きくなる。

10　三相誘導電動機の回転方向を逆にする場合は、入力電源の3線のうち2線を入れ替えるとよい。

11　建築基準法関係法令によれば、居室の天井の高さは、2.1m以上でなければならないとされている。

12　労働安全衛生法関係法令によれば、脚立の脚と水平面との角度は、80°としなければならないとされている。

13　酢酸ビニル樹脂エマルション接着剤は、熱硬化性接着剤である。

14　夏障子とは、萩（はぎ）、葭（よし）などを簾（すだれ）状に編んでいれるもので、簾戸（すど）(簀戸（すど）)ともいう。

［A群（真偽法）］

15　建具に使用する木材の含水率は、一般に、15%以下がよい。

16　木工機械に使用される一般用Vベルトの呼び番号は、インチ寸法で表示されている。

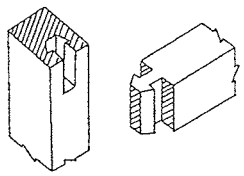
17　手押かんな盤の後テーブルは、刃先線と同一線上になるように調整する。

18　回し挽きのこは、主として、曲線を挽く場合に使用される。

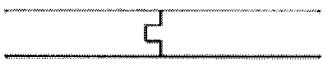
19　建具の高さの内法は、敷居の上端から鴨居の上端までの寸法とする。

20　目切れ材や目曲がり材は、框用に木取るとよい。

21　次図に示す接合法は、ありほぞ組み接合である。



22　次図の板はぎの方法は、雇いざねはぎである。



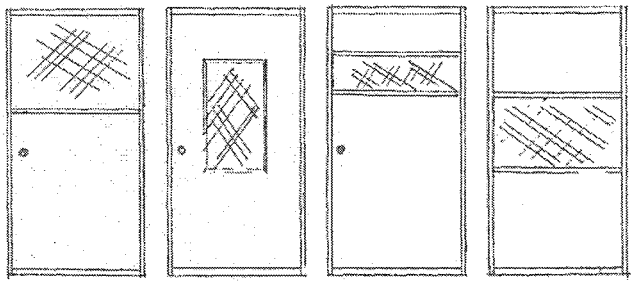
23　口馬加工は、一般に、見付の小さい横框に使用される。

24　コンシールドドアクローザは、吊り金物によって穴加工する位置が異なる。

25　木材乾燥機には、サイクロンを設置しなければならない。

［B群（多肢択一法）］

1　源氏襖を示す図として、正しいものはどれか。



イ　　ロ　　ハ　　ニ

2　建具の種類及び構造に関する記述として、正しいものはどれか。
イ　唐戸は、社寺等で使われる木柄の大きい戸である。
ロ　建具は、四辺形でなければ機能しない。
ハ　フラッシュ戸の表板には、標準板厚が2mmのものが使用される。
ニ　丸竹を使用した縦子だけの作りの戸は、格子戸ではない。

3　東障子(吾妻障子)の説明として、適切なものはどれか。
イ　紙の代わりにガラスを入れた障子である。
ロ　小障子を片引又は引分に入れた障子である。
ハ　関東間で使用する障子である。
ニ　壁に掛ける障子である。

4　建築物とその様式の組合せとして、誤っているものはどれか。

	【建築物】		【様式】
イ	正倉院	・・・	校倉造り
ロ	日光東照宮	・・・	権現造り
ハ	春日大社	・・・	大社造り
ニ	伊勢神宮	・・・	神明造り

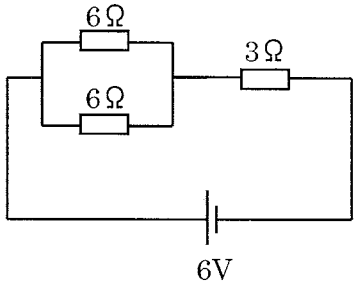
5　建築物に関する記述として、誤っているものはどれか。
イ　一般に、束の上に床仕上げ材の下地板を張る。
ロ　和室において、畳と壁の隙間に入る部材は畳寄せである。
ハ　壁下地として、柱の間に水平に打ち付ける部材は胴縁である。
ニ　天井下地として、天井仕上げ材を取り付ける部材は野縁である。

［B群（多肢択一法）］

6　日本産業規格(JIS)によれば、線の種類と一般的な用途の組合せとして、誤っているものはどれか。

【線の種類】		【用途】
イ　太い実線	・・・	見える部分の外形線
ロ　点線	・・・・・	寸法線
ハ　破線	・・・・・	隠れた部分の外形線
ニ　細い一点鎖線	・・・	図形の中心を表す線(中心線)

7　次図の回路に流れる電流値として、適切なものはどれか。



イ　36A
ロ　2.5A
ハ　1.0A
ニ　0.4A

8　電線に関する記述として、誤っているものはどれか。

イ　電線の断面積が大きくなるほど、許容電流が大きくなる。
ロ　コードリールのコードは、種別によって使用できる許容温度が決まっている。
ハ　電源(配電盤)から負荷(機械)までの距離が大きくなるほど、電圧降下が大きくなるので、電線を太くする必要がある。
ニ　同じ断面積の電線では、単線よりもより線の方が許容電流が大きくなる。

9　建築基準法関係法令によれば、主要構造部に規定されていないものはどれか。

イ　壁
ロ　付け柱
ハ　階段
ニ　梁(はり)

10　文中の(　　)内に当てはまる数値として、正しいものはどれか。

労働安全衛生法関係法令によれば、木材加工機械の間に設ける通路は、(　　)cm以上としなければならないとされている。

イ　80
ロ　75
ハ　70
ニ　65

［B群（多肢択一法）］

11　あて材に関する記述として、適切なものはどれか。
　イ　針葉樹だけに生じる。
　ロ　針葉樹・広葉樹とも生じる。
　ハ　広葉樹だけに生じる。
　ニ　人工的に加工した材である。

12　広葉樹はどれか。
　イ　ヒノキ
　ロ　アカマツ
　ハ　ナラ(ミズナラ)
　ニ　スギ

13　木材の乾燥に関する記述として、誤っているものはどれか。
　イ　木材が乾燥して収縮する度合いは、柾(まさ)目方向よりも板目方向の方が大きい。
　ロ　人工乾燥した木材を使用する場合は、加工する前に、ある程度外気に触れさせる必要がある。
　ハ　木材は、乾燥させることにより、強度が増す性質がある。
　ニ　含水率を10%以下にするには、一般に、天然乾燥を行う。

14　のこ刃が移動しながら加工する丸のこ盤はどれか。
　イ　昇降丸のこ盤
　ロ　軸傾斜丸のこ盤
　ハ　テーブル傾斜丸のこ盤
　ニ　走行丸のこ盤

15　かんなに関する記述として、誤っているものはどれか。
　イ　平かんなの台は、木表が下端になるように使うとよい。
　ロ　ひぶくらかんな(ひふくらかんな)は、幅の狭い溝やあり溝の側面を削る場合に使用する。
　ハ　逆目を生じにくくするために、平かんなの刃口はできるだけ狭くする。
　ニ　反り台かんなと外丸かんなは、同じ用途に使用される。

16　鎌けびきの使い方に関する記述として、適切でないものはどれか。
　イ　材料を引き割りにするときに使用する。
　ロ　鎌ほぞを加工する際、框(かまち)のほぞ穴の首際の墨付けに使用することができる。
　ハ　鎌けびきは、筋けびきとしても使用できる。
　ニ　ほぞ幅を決めるとき、のみけびきの代わりに使用できる。

［B群（多肢択一法）］

17　建具の寸法取りの方法に関する記述として、正しいものはどれか。

イ　出入り口に取り付ける開き戸の戸幅の寸法取りは、幅内法(うちのり)1か所を測ればよい。

ロ　引違い戸の戸幅寸法は、開口部の内法幅を戸の枚数で割ったものである。

ハ　地袋及び天袋の寸法取りでは、高さと幅の内法を測ればよい。

ニ　はめ殺し欄間(らんま)を作る場合は、柱・吊り束のかねばを見なければならない。

18　建具の寸法取りに関する記述として、適切でないものはどれか。

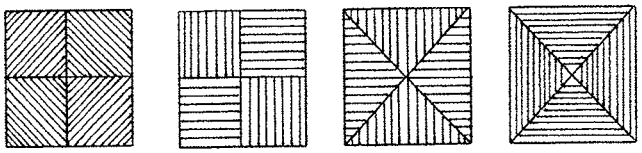
イ　窓の敷居に水返しがあるときは、建具の納まる位置で寸法を取る。

ロ　変形した戸の寸法は、合板等で型取りする。

ハ　一本引き戸の寸法取りでは、開口部の内法(うちのり)を測ればよい。

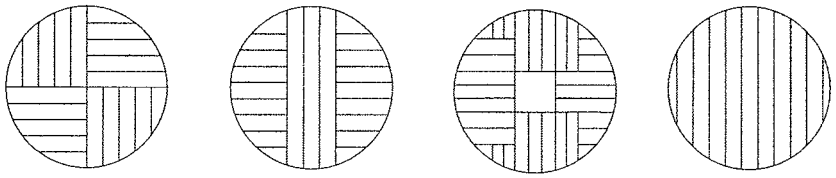
ニ　雨戸は、手先の戸と妻板が揃うようにする。

19　次図に示す化粧単板の張り方のうち、市松張りはどれか。



イ　　ロ　　ハ　　ニ

20　次のうち、丸太を建具材に製材する場合、最も適しているものはどれか。



イ　　ロ　　ハ　　ニ

21　蛇口(馬乗り・かぶせ面)等の方法において、機械加工により製作することができない面はどれか。

イ　えて面

ロ　几帳面

ハ　銀杏(ぎんなん)面

ニ　ひょうたん面

22　木工塗装として、一般に、使用されないものはどれか。

イ　電着塗装

ロ　刷毛塗り

ハ　スプレー塗装

ニ　カーテンフローコーター塗装

［B群（多肢択一法)］

23　建具の組立て作業工程に関する記述として、誤っているものはどれか。

イ　胴付きが付いている場合には、ねじれ・かねばを見る必要はない。

ロ　面腰(こしかた)工法で組み立てる場合には、仮組立てをする方がよい。

ハ　框(かまち)の穴ぎわを木殺しするのは、胴付きを付きやすくするためである。

ニ　打当ては、組み立てる建具材よりも硬い材料がよい。

24　格子戸の組立てに関する記述として、誤っているものはどれか。

イ　組立てには、縦桟(ざん)を上下桟に差し込んでからぬきを通す。

ロ　ぬきには、割りぬきによる方法もある。

ハ　ぬきは、掘ったぬき穴に合わせて削るのがよい。

ニ　ぬきは、緩めに通した方がよい。

25　空気圧機器に関する記述として、適切でないものはどれか。

イ　エアフィルタは、コンプレッサと空気圧機器によって作動する機器との間に設置される。

ロ　エアフィルタは、圧縮空気に含まれるゴミや水分を取り除くために使用される。

ハ　エアレギュレータは、低い圧縮空気圧を増圧するために使用される。

ニ　ルブリケータは、作動機器に油を供給して潤滑をする目的で使用される。